



コツコツ とことん

大仙市立太田中学校
令和4年4月7日
NO. 5



うららかに たくましく ~ 耕し 萌えたち みのらせ さきみだる~

63期生48名を歓迎して

入学式での戸嶋暖斗さんの歓迎の言葉です。



暖かな春の日差しが降り注ぎ、雪解けとともに木々の芽が膨らみ、この太田の里にも春の訪れが感じられます。

今日、この佳き日に、太田中学校にご入学された第63期生、48名の

皆さん、ご入学おめでとうございます。私たちは皆さんが入学してくるのを心待ちにしていました。

今、皆さんは、真新しい制服に身を包み、新たな気持ちをもちつつも、今日のこの雰囲気緊張していることと思います。実は私が2年前に入学した時には、「新しい環境に馴染めるだろうか。」「先生や先輩が怖かったらどうしよう。」「勉強や部活動についていけるのか。」など、不安な気持ちでいっぱいでした。しかし、全く心配はいりません。この太田中学校には頼りになる先生方と、優しくして後輩思いの先輩ばかりです。先生方は、生徒一人一人のことを温かく支え、熱心に教え、励ましてくれます。また、先輩たちは、皆さんの中学校生活がよりよく充実したものになるように、全力でサポートしていきます。中学校生活で分からないことがあったら、遠慮せず何でも相談してください。

さて、中学校と小学校では、どのようなことが違うのでしょうか。

一つ目は、学習面です。各教科の内容が濃くなり、難しくなります。さらに、一年に4回の定期テストがあります。授業に集中して取り組むことはもちろん、家で予習や復習を行うことが大切になってきます。

二つ目は、部活動です。太田中学校には、オンライン入学説明会で紹介した六つの部活動に加え、期間限定で行っている陸上部・駅伝部もあります。部活動では、目標達成のために、努力すること、また、一緒に活動する仲間と切磋琢磨し高め合いながら、社会で生きていくための力を身に付けることができます。さらに、努力した分だけ結果に表れるので、体と共に心も鍛えられます。少しでも目標に近付けるよう、共に努力していきましょう。

そして、僕たちの住む太田は、皆さんもご存じのように花壇で有名です。太田中でも、生徒一人一人が花壇のデザインを考え、全校で苗の植え付け・水やり・除草作業を行います。こうしてできた見事な花壇は、県内外から多くの人たちが見学に訪れるほどです。

今年度も太田中一丸となって美しい花を咲かせ、太中生みんなの心にも美しい心の花を咲かせることができるよう、一緒に頑張りましょう。

新入生の皆さんが、校訓「継続と徹底」の下、仲間とともに充実した中学校生活を送ることを願い、歓迎の言葉といたします。

また、校長式辞として、新入生に次のような趣旨の期待のメッセージを伝えました。

~~~~~

当たり前だった日常が失われて三年がたちます。今なお世界中でパンデミックが起り、多くの人たちが苦しみや困難に立ち向かっています。それでも私たちは1歩ずつ歩んできました。甲子園に立つためにたくさんの方々を支えてもらいました。今、野球ができていのも、その人たちのおかげです。聖地・甲子園という舞台に立てることに感謝します。大好きな野球ができることに感謝します。そして私たちは最大の理解者、応援してくれている家族に感謝します。ありがとう。

先日まで開催された選抜高校野球大会での、選手宣誓に目頭を熱くしました。

まだまだ苦しい状況は続いていくこととなりますが、時間を戻すことはできません。ならば、気持ちを切り替え、感謝の気持ちで爽やかに新たなスタートを切りましょう。

ここ太田中学校は、太田東、太田南、太田北三小学校での皆さんの成長を引き継ぎ、その力をさらに高め、皆さんの将来を見据え、たくましく自立して生きていける力を育てるところです。

人はどのように生きていくのかを考え、進学先や職業を選び、大人になってからも、日々の様々な場面で自分で判断し、行動しています。その中で、自分を高め、家庭を守り、社会や地域に貢献し、自分の生きがいや存在意義を見いだそうと努力しているのです。

「僕の夢」  
僕の夢は、一流のプロ野球選手になることです。そのため、中学・高校と全国大会で活躍しなければなりません。活躍できるようになるためには、練習が重要です。僕は三歳から練習を始めています。三歳から七歳までは半年くらいやっていましたが、三年生の時から今までは、三百六十五日中、三百六十日は激しい練習をやっています。だから、一週間の中で友達と遊べる時間は、五時間から六時間です。そんなに練習をやっているのだから、必ずプロ野球選手になれると思います。

とよなり小学校 六年二組 鈴木一郎

日本で、アメリカで大活躍したイチロー選手の小学校の時の作文の一部です。夢や目標は、自分の生き方を考える上での道しるべとなります。誰もがイチロー選手のようにになれるかというとなれないでしょう。しかし、大きさは違えど、一郎少年のように自分なりの夢や志をもつこと、その実現のために努力を重ねることはできるはずですよ。

本校に入学した今、皆さんに一番に望むことは、将来への夢や目標を強くもち、どのように近づいていくかを考え実行してほしいと言うことです。それを実現させるための努力は、並大抵な努力ではないでしょう。目指すものを実現するためには、「苦しくても投げ出さずに続ける」こと、「コツコツ」と、そして「とことん」努力することが必要となります。それは、まさに本校の校訓「継続と徹底」そのものです。

先に紹介した選抜高校野球大会の選手宣誓でも、「夢と志が人生をつくる」「夢や志をもち続け、これからも未来に向かって1日、1分、1秒を大切に歩んでいきます」と誓っていました。皆さんにも1日、1分、1秒を大切に「コツコツとことん」「継続と徹底」の実践を心に強く刻んでほしいのです。

本校職員も、心一つにして、皆さん一人一人がもっているすばらしい力や才能を見つけ、伸ばそうとがんばります。失敗しても大丈夫としっかり支えます。そして、先輩は、皆さんが伸び伸びと中学校生活を送ることができるよう導いてくれます。さらに、太田地域にお住まいの方々も皆さんを応援してください。何も心配せず、今は力強く中学校生活の第一歩を踏み出してください。

学校は、たとえ失敗したり間違ったりしても、いつでもやり直しがきくところです。物事を常によい方向に、前向きに考えられるよう学ぶ場が学校です。皆さんが自分の可能性を信じ、自分の夢や目標に挑戦する気概をもって、たくましく成長していくよう応援していきます。

~~~~~